

二重の救い

2025年3月24日～3月30日

編集 野口 恵美子

御茶の水キリストの教会

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

ペテロ I 2 : 9

それは現代に生きる私達にとっても同じです。私達は救われるために選ばれたのです。私達の運命は、神様に愛され、神様のひとり子によって救われることです。私達は、たとえば苦しみのある時であっても、喜びの人生を送るために選ばれたのです。それは、私達がイエス様に属するからです。人生の困難を“運命”と考えるのはやめましょう。これからは、私たちが主に従うことを選び、それに伴い喜びに満ち溢れた生活を頂いたことを改めて感謝して歩んで行きましょう。

祈り 親愛なる主よ。私を罪から救うために、あなたのひとり子を送ることによって救いという“運命”を与えてくださってありがとうございます。あなたの子と呼ばれる特権を意識しつつ、光の子として歩むことができますように。イエス様の御名前によって。アーメン。

テキサス州 ラボック / ジェス・ピーターソン

3月25日（火）

冥王星の軌道

聖書朗読 ヨブ記 26：7～14

神は北を虚空に張り、地を何も無い上に掛けられる。 ヨブ記 26：7

太陽系の中で、冥王星は一番遠くにある、一番小さい惑星だと、私は学校で習いました。でも、現在では、私は考えを修正して、冥王星は本物の惑星の典型ではなく、ただの楕円形の軌道にある大きな氷の塊であるという新しい真実を受け入れなくてはなりません。

神様を信じる私たちの信仰は、科学の発見による日々のニュース速報に基づくものではありません。神様が科学そのものを作られたということ自体、驚くべきことです。全能の創造主の壮大なデザインと、私たちの宇宙の驚くべき光景なしには、そもそも科学的調査さえ存在しないのです。《輝く日を仰ぐとき 月星ながむるとき いかずち鳴り渡るとき まことの御神をおもう》（編注：聖歌 480）冥王星が何であっても、それは今もなお存在します。そして、神様は、過去も今も変わらず存在されます。

冥王星は、今もなお太陽の周りを回っています。冥王星の軌道が、私にとって今日や明日に重要であるかはどうでもいいことなのです。それよりも、不滅で永遠の、いつも私たちの声を聴いてくださる神様によってもたらされる命の恵みを、日々喜びましょう。神様が宇宙を創造されたのです。神様は変わることがありません。神様は私達から遠くにおられる方ではないのです。周りのこの世的ニュースではなくて、天に目を向けて歩んでいきましょう。

C Sさんびか 73 さあ、さんびしよう

祈 り 主よ。私達はあなたの創造物すべてに驚嘆します。ただの事実や根拠として、あなたが造られた素晴らしい世界を私達が過小評価することのないよう助けてください。私達は今日、あなたを主そして創造主としてほめたたえます。イエス様の御名により。アーメン。

カリフォルニア州 ブライス / スティーブン・クラーク・ゴード

3月26日（水）

助けて！

聖書朗読 詩篇 3篇

救いは主にあります。あなたの祝福があなたの民の上にありますように。

詩篇 3：8

何をやっても上手くいかない、そんな日を経験したことはありますか。沢山の行事があつて忙しく、気持ちが張り詰めた日。そんな時、何かが計画通りに進みません。あなたの友人や、配偶者、また子供が何かをやらかしたり、何かを言ったりして、あなたを我慢の限界へと追いやります。あなたにできることは、深呼吸をして、「主よ、私に力を与えてください」と短い祈りを捧げるだけです。

私達は皆このような経験をしたことがあると思います。感謝すべきことに、神様は私達の祈りを聞いてくださり、私達の願いに答えてくださいます。

詩篇の作者ダビデは、人生の中でとても困難な時期を経験していました。彼を悩ます者が増えていました。ダビデに敵対する者の数と圧力が増加する中で、彼は神様に助けを求めました。その時に彼はこう宣言しました。『私は身を横たえて、眠る。私はまた目をさます。主がささえてくださるから。』（詩 3：5）そうです、ダビデは神様がささえてくださると言っています。神様が彼の試練を通して助け続けてくださると知っていたダビデの心と精神は平安で満たされていました。

私達もまた、困難にあつて力を与えてくださいと神様に求める時、ダビデと同じ確信をもつことができますように。神様は私達を支えてくださいます。神様に助けを求め、神様に助けていただきましょう。

聖 歌 347 いかにおそるべき

祈 り 親愛なる主よ。私達には対処しきれないような日があります。日々を乗り切るのに必要な力を与えてください。イエス様の御名により。アーメン。



テネシー州 ナッシュビル / ポール・デアティー

3月27日（木）

とても謙虚な気持ちにさせる学び

聖書朗読 詩篇 8篇

この世界とそこにあるすべてのものをお造りになった神は、天地の主ですから、手でこしらえた宮などにはお住みになりません。
使徒の働き 17：24

ジェームス・ウェブ宇宙望遠鏡*から見る宇宙の景色にがっかりさせられることはありません。宇宙には隙間がなく、そこは銀河で満たされています。（*編注：アメリカ航空宇宙局（NASA）が中心となって開発を行っている赤外線観測用宇宙望遠鏡。2021年12月25日に打ち上げられた。）

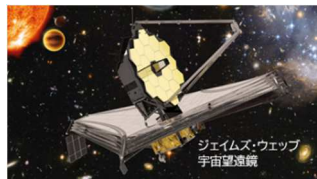
13万もの銀河が330億光年の距離にあるという事実からも、天文学は私達をととても謙虚な気持ちにさせる学びです。

ウェブ望遠鏡の使命は“宇宙誕生へ戻る旅”だと言われています。パウロは、宇宙を観察することを通して、そのような使命を、創造主、神にその始まりを見る旅だと言っています。（ローマ 1：18～20）

ダビデは詩篇8篇でこう言いました。『あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、人とは、何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。』宇宙の巨大な広がりすべての驚くべき栄光と、そこに存在するすべてのものは、神様の指の御業なのです。それなのに、神様は私達を気にかけてくださるのです。神様を学ぶこと、神様の私達に対する愛を知ることが、私達をととても謙虚な気持ちにさせて下さる学びなのです。

聖歌 480 輝く日を仰ぐとき

祈り ああ、主よ。私達の主よ。あなたの御名は全地にあってなんて壮大なのでしょう。世界にあなたの栄光を示してくださってありがとうございます。イエス様の御名前によって。アーメン。



テキサス州 スティーブンビル / デイビッド・ビアデン

3月28日（金）

神はどんな敵にも勝る

聖書朗読 詩篇 18：16～19

まことに、主のほかにだれが神であろうか。私たちの神を除いて、だれが岩であろうか。
詩篇 18：31

ここで、詩篇の作者は困難にあることを知っていたと想像できますが、どんな困難よりも力のある救い主の存在を想像することもできます。

詩篇18篇の全体を通して、主は救い戦士です。そして、神様の愛する者が打ちのめされそうな時、どんな敵も神様には敵い^{かな}ません。

私達が、強い敵を相手とした戦いに臨む時、そしてこれらの詩篇の祈りを捧げる時、私達の格闘は血肉に対するものではないことを明確にします（エペソ 6：12）敵は私たちの主にある自信をなくさせようとします。また聖霊が絶えず私たちに語り掛けて下さることは真実であるということを否定しようとしします。しかし、詩篇18篇の祈りは、私たちは神様の愛する子どもであるということを常に思い起こさせて下さいます。詩篇18篇の祈りは私たちが敵に立ち向かう時に常に必要な祈りなのです。（ローマ 8：16）

私達が敵を前にして、自分自身の力に頼るのではなく、神様に助けを求める時、神様が働かれることを知る事ができます。救い主は、安全で神様の御加護に包まれた場所へと連れ出してください。神様は私達の声を聞かれ、それに応えてくださいます。それは、神様が私達を喜びとされるからです。

神様に助けを求める者は、自らの力によってではなく、信仰によって、神様の注目、愛、そして栄光を受けることができると確信することができます。

讃美歌 280 わが身ののぞみは

祈り 主よ。私達は困難にある時、あなたに助けを求めます。あなたは私達が直面するどんな状況よりも優れたお方であることを知っています。日々のあなたの私達への愛と配慮に感謝します。イエス様の御名によって。アーメン。

カリフォルニア州 マリブ / デイビッド・レムリー

3月29日（土）

主よ、あわれみを！

聖書朗読 詩篇 57篇

私たちが滅びうせなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。

哀歌 3：22

「主よ、あわれみを！」この言葉は、災難にあった時や、思いがけないことを耳にした時の叫びの言葉として使われています。でも、ダビデがサウルからのがれて洞窟に隠れた時、それはただの叫びではありませんでした。それは、神様のあわれみを求める心からの叫びでした。

私達の叫びもまたダビデと同じであるべきです。私達にはあわれみが必要です。中には大胆に神様にこんな事を言う人もいます。「私はただ、受けるに値するものが欲しいんです。」私はそんなものは欲しくありません。私がもし、受けるに値するものを与えられたら、大変なことになります。あわれみとは、本来受けなくてはいけない罰を免除されること、恵みとは本来受けられない祝福を受けられること。です。

神様のあわれみと恵みに感謝です！

神様はダビデに救いと守りを与えることで、あわれみを示されました。この詩篇の中で二度も、ダビデはこう叫びました。『神よ。あなたが、天であがめられ、あなたの栄光が、全世界であがめられますように。』神様が私達にしてくださったこと、私達の罪のために死なれるためにイエス様を送ってくださったこと、そして救いと守りを与えてくださったことを改めて思い返してみましょう。そして、ダビデと共に神様の御名を称えましょう！

讃美歌 239 さまよう人々

祈り 親愛なる神様。あなたの素晴らしいあわれみと恵みを称え、あなたに感謝します。イエス様の御名前を通して。アーメン。

テキサス州 サイプレス / デイル・フォースター

3月30日（日）

あなたのみわざは、なんと畏敬に満ちたものでしょう

聖書朗読 詩篇 66：1～7

わたしが地の基を定めたとき、あなたはどこにいたのか。あなたに悟ることができるなら、告げてみよ。
ヨブ記 38：4

ある記事にこんな事が書かれていました。《地球には約80億人がいます。これらの71人が最も重要な人達です。》その雑誌は世界で最も力を持つ人達をランキングしていました。その人達に共通することは何でしょうか。答えは勿論、少なくともこの雑誌によると、世界を動かす起業家であるという点でした。

私達がこの世界の71人の起業家に対するこの世的な考えを受け入れてしまったら、神様を信じるヨブとその友人達はどうしようもない無知な者に見えるかもしれません。神様からヨブと友人たちへの最終的な答えは、彼らの航海から風を吹かなくしてしまうようなものでした。つまり、神様は創造主であり、彼らは神様に創造された者であることを神様ははっきりと仰っています。神様なしで被造物が生かされることはありません。

神様はまことに畏れ多いお方です。雑誌やあなた周りの人々が力や富、知性がどんなに素晴らしいものであると主張したとしても、神様の創造性に富んだ力、支え、忍耐力、再形成する力は私達の想像を超えたものです。主を覚えよ。神様こそが全能のお方なのです。

讃美歌 67 よろずのもの

祈り 親愛なる主よ。あなたこそが地の基を定められました。そして、あなたにあって、私達は生き動き存在しています。あなたの力、愛、忍耐力、あわれみがどんなに素晴らしいものであるかを、私達が覚えていることができるよう助けてください。イエス様の御名前によって。アーメン。

アーカンソー州 フェイエットビル / スコット・ゲイジ

